

足元を見つめて

本日、期末考査が終了しました。9教科のテストは、本当に大変だったと思います。技能教科については、テストの点数も重要視されますが、日々の取組(制作・実技試験...)も成績に大きく反映されます。また、5教科の勉強内容も難易度が上がってきています。

①「授業を大切に!」

しっかりと話を聞き、要点等を整理する。

②「内容を理解する!」

日々の課題や家庭学習等で、授業を振り返り、内容理解に努める。

③「弱点(苦手)を克服する!」

「分からんなあ」「難しいなあ」と思った箇所ほど、調べる・尋ねる・解き直す等で、弱点克服等に努める。

「千里の道も一歩から」ということわざがあるように、楽をして大成などあり得ません。足元を見つめ、努力することこそが、大成(自身を成長させること)への近道です。

そのような姿勢で、生徒への声掛けをしています。何かあれば、いつでもご相談ください。

交通安全教室を受けて

4月の入学より、登下校中の自転車に関する事故が、1年生で5件発生しております。14日(月)、たつの警察の方に来ていただき、交通安全教室を実施しました。要点として、次のようなことを挙げられていました。

◎自分の命を守る

- ・一時停止は確実に!
- ・左右確認を必ず行う!
- ・傘さし運転はしない!
- ・2人乗りはしない!
- ・ながら運転はしない!
- ・ヘルメットは必ず着用する!

◎自転車は左側1列で

◎万一事故に遭った場合、相手の連絡先を必ず聞く。また、必ず大人に報告する。



交通安全委員会や生活

指導委員会を中心に、呼びかけをしています。登下校のみならず、普段の生活においても心掛け、自他ともに安全な生活を送れることを願っています。



クロームブックの利用について

本年度よりクロームブックが導入され、classroomを使って授業での課題、また、家のPCやスマホから、時間割やお知らせを確認、さらに欠席連絡ができるようになりました。統計によると、1年生の74.7%(168人)が、「家でclassroomの時間割を見れる。」「見れる状態であるが、あまり見ない。」と答えました。また、52%(117人)が、「親に中間提出状況のシートを見せた。」と答えました。

導入間なしということで、「ご不便をおかけしている点もあると思いますが、さらに様々な情報を発信し、有効活用できればと思っています。週明け、数日内には、同じくclassroomにて、期末考査提出状況を配信予定ですので、よろしく願います。

揖龍夏季大会に向けて

6月25日(金)・26日(土)に、揖龍夏季大会が行われます。3年生にとっては最後の大会となります。先輩の勇姿をしっかり応援してください。

また、大会に参加しない人は、25日(金)は自宅学習になります。出歩いたりせず、自宅でしっかりと課題等に取り組んでほしいと思います。また、他競技の会場へ行くことは禁止です。



欠席用QRコード

欠席される場合は、こちらを活用いただくと便利です。



7月の行事予定

※ 予定ですので、変更の可能性があります。
その場合は便り・HP 等で随時お知らせします。

日	曜	行事予定	給食	部活	日	曜	行事予定	給食	部活
1	木	短縮午前中授業	○		17	土			
2	金	七大委員会			18	日			
3	土				19	月	2 学期学級役員決め・大掃除 生徒総会	×	
4	日				20	火	終業式・地区懇談会	×	
5	月	全校代議員会	○		21	水	地区懇談会		×
6	火		○		22	木			
7	水		○	×	23	金			
8	木		○		24	土			
9	金		○		25	日	ノーゲーム・ノースマホ・はよねるデー		
10	土	西播夏季大会			26	月	県総体		
11	日	西播夏季大会			27	火			
12	月	給食終了	○		28	水	1 年生質問教室 (午前中)		×
13	火	個別懇談・実力テスト	×		29	木			
14	水	個別懇談・実力テスト、SC	×	×	30	金			
15	木	個別懇談	×		31	土			
16	金	個別懇談	×		※8月23日(月) 全校登校日 質問教室毎週水曜予定 (詳細後日)				

交通安全教室を受けて(感想一部)

ぼくは、自転車のルールは意識できていたと思っていました。でもふり返ってみると、歩道を走っていたり、一時停止して左右を見たりなど、細かなところができていないと思いました。事故になってからではなく、日頃から意識していきたいです。

自転車にも守らないといけない交通ルールがあることが分かりました。車道を1列で走る、ヘルメットをかぶる、一時停止をする、信号を守るなど、学校で言われるルールと同じだと思いました。今日からすぐにしようと思いました。また、交通ルールを守ると救える命があるんだということであらためて思いました。

映像に出てきた人を、自分だったら…と見ていました。自転車は車の仲間だから、それほど危ない乗り物で、簡単に人にけがをさせてしまうからスピードを出し過ぎないように心がけようと思います。



交通安全教室を振り返って、改めて交通ルールの大切さが分かりました。自転車の乗り方を見直し、中学生としてルールを守っていききたいと思います。

私は、今回の交通安全教室でドキッとしたことがいくつかありました。2人で並んで自転車に乗っていないか、ぼーっとして乗っていないかなど。「このくらいなら大丈夫。」という甘い考えが、大きな事故やトラブルに、さらに他人が亡くなってしまうこともゼロではないんだと思います。

普段から左側通行や車道を走ることを意識しているかといわれると、少しドキッとしてしまいました。自転車は、いざ乗っているときは冷静な判断をしにくいものです。一旦停止や信号を守る習慣をつけ、事故が起こることのないように努めたいです。

